

令和6年2月
第51号

保健所のコミュニケーション紙

食のかわら版

発行者 葛飾区保健所生活衛生課 食品衛生担当係（食の安全安心推進会議事務局）

発行日 令和6年2月22日 問合せ 03-3602-1242

食の安全安心についての 意見交換会を開催しました

裏面

ねずみ対策をしましょう

令和6年1月22日に「人類vsアニサキス 我々のおいしい食卓を守れ！」というテーマで、食の安全安心についての意見交換会を開催しました。意見交換会には消費者や食品事業者など、合わせて49名が参加されました。

講演の様子

はじめに保健所からの情報提供として、食中毒の発生状況や事例、食中毒の対策についてお話したあと、講師の東京海洋大学准教授 嶋倉邦嘉先生に「アニサキスアレルギー～食中毒やアレルギーの真犯人～」として、アニサキスやアニサキスアレルギーについてご講演をいただきました。ご講演のあとに質疑応答を行いました。

アニサキスの対策として、虫体を目視で除去することや、冷凍、加熱があります。アニサキスアレルギーはアニサキス症と違う点として、生きたアニサキスが胃や腸に食いついたことによる痛みではなく、食物アレルギーと同様の症状が出ます。アニサキスアレルギーの原因物質は虫体構成成分のみならず、排泄/分泌成分にも含まれており、虫そのものを摂取しなくても発症の危険性があります。



参加者の感想

生物（お刺身等）が好きな家庭なので、貴重な知識を学ぶことができました。更に注意をし、食していきたいと思います。

アニサキスアレルギーがこんなに身近に潜んでいるんだと驚きました。

鮮魚、握り寿司等よく食べるので、これまでに食中毒にかからずに来たと思う。防ぐポイントなどお話あったように、今後も気を付けていきたい。

などなど…



意見交換会は来年度もテーマを変えて開催予定です。皆様のご参加を心よりお待ちしております！

ねずみの被害は、冬に多くなります ❀❀

ねずみ対策をしましょう

生活衛生課
環境衛生担当係

毎年、晩秋からねずみ被害に関する相談が保健所に多く寄せられていますが、そのほとんどがクマネズミによる被害です。クマネズミは非常に頭が良いため、駆除の難しいねずみです。そのため対策は、クマネズミの習性を良く知ってから行う必要があります。

クマネズミの習性

- 【警戒心が強い】
ねずみ捕りにかかりにくい。毒餌を食べにくい、人の気配がすると、物陰でぬいぐるみのように動かず、見つけにくい。
- 【運動性に優れている】
垂直の壁や柱を登れる。電線の上を走ることができる。
- 【寒さに弱い】
冬は家の天井裏に入り込み、その足音でクマネズミがいることがわかることが多い。
- 【寿命は2年程度】
1回に6匹程度の子を1年間に5回くらい産む。
- 【繁殖場所は家屋内の屋根裏など】
レジ袋やティッシュペーパー、断熱材などを集め、巣を作る。



クマネズミ
(ねずみ駆除協議会提供)

クマネズミは何を食べているのか

- 【食事は主に屋外】
元々は農村のねずみなので穀物類を好み、パンや麺類など、穀物を原料とした食品は餌になりやすい。家庭菜園の植物、果実などのほか、油粕などの肥料もエサになる。
屋外に犬のエサ、鳥のエサを置いておくと、ねずみの餌になっていることがある。



クマネズミ対策法

次の順序で対策を行います。ねずみを捕まえたただだと、別のねずみが入ってくることもあり、根本的な解決になりません。

- 1 屋内にねずみを入れない ⇒ねずみの入ってくる穴を塞ぐ。
- 2 屋内のねずみを退治する ⇒クマネズミの退治は難しいが、粘着シートなどを使い捕獲する。

ねずみの侵入防止対策

ねずみは家屋の外壁などに 1.5cm 以上の隙間があると、その隙間から家屋内に入ってきますので、侵入口となる隙間を見つけて塞ぎましょう。



亀甲金網 金属たわし 外壁用パテ
(ねずみの侵入している箇所を塞ぐのに便利)

(一般的な家屋でねずみが侵入する隙間がありそうな場所)

床下通風口、建物土台と外壁との間、水道管・ガス管・排水管と外壁との隙間、エアコンの穴、シャッターの下部・上部の隙間、風呂バランス釜の煙突と壁との間など

ねずみの駆除方法

- 1 粘着シート…できるだけたくさん置く。シートにエサを置くとシートの前で立ち止まってしまうので置かない。



粘着シート



殺そ剤など

- 2 殺そ剤…警戒して食べないことが多いので、薬剤に食べ物の臭いをつけるなどの工夫がいる。夏場に使用すると、死骸が腐敗して悪臭を放つほか、ハエが大量発生するので主に冬に使用。



ねずみ捕獲器

- 3 ねずみ取り…警戒して入らないことが多いが、後始末が楽。